

多数のご意見をいただき誠にありがとうございました。ご意見に対する回答と計画への反映については下記のとおりです。

No.	該当箇所	意見(原文ママ)	回答	計画への反映の有無及び反映方針
1	1ページ	<p>○1ページ、序章について</p> <p>「また、国際的なひと・もの・サービス、情報、資金の流通加速化、地球温暖化防止対策の一環としてのCO2排出削減や再生可能資源・エネルギー利用の拡大、SDGs(持続可能な開発目標)や人権問題への対応が求められています。」という一文についてです。</p> <p>「国際的なひと・もの・サービス、情報、資金の流通加速化、地球温暖化防止対策の一環としての」がどの単語に掛かっているのか不明瞭に感じました(「国際的なひと・もの・サービス、情報、資金の流通加速化としての人権問題への対応が求められています。」とも読めてしまいました。)</p> <p>また、「成長を達成したが(前の文)、さまざまな対応が求められている」という逆説的な文の流れなので、接続詞は「また」ではなく「しかし」がよいのではないのでしょうか。</p> <p>以上のことを踏まえ、次のような構成とするのはいかがでしょうか。</p> <p>「しかし、国際的なひと・もの・サービス、情報、資金の流通加速化、地球温暖化防止対策の一環として、CO2排出削減が必要となっています。また、再生可能資源・エネルギー利用の拡大、SDGs(持続可能な開発目標)や人権問題への対応も求められています。さらには(接続詞なのでひらがな)、～」</p> <p>しかしながら、そもそもですが、「資金の流通加速化の一環としてのCO2排出削減」という文章は、「CO2排出削減は資金の流通加速化のために行っている」と読めますが、現実の動きは本当にそうなのでしょうか。</p> <p>「因果関係が逆では?」と思いましたが、「資金の流通加速化はCO2排出削減のために行っている」(CO2排出削減の一環としての資金の流通加速化)としても、結果として因果関係はあっても、本当にCO2排出削減を目的として流通加速化を行っているのだろうか、それはそれで疑問に感じました。</p>	<p>本文章については、「国際的なひと・もの・サービス、情報、資金の流通加速化」までで1つの文章、「地球温暖化防止対策の一環として、CO2排出削減」で1つの文章、という構成になっています。そのため、「資金の流通加速化」と「CO2排出削減」の因果関係を表現してはおりません。</p> <p>また、「世界経済は平均3%ほどの経済成長を達成しています。」と、その後段の「国際的なひと・もの・サービス～(省略)～人権問題への対応が求められています。」という部分は、いずれも国内の企業が対応していかなければならない状況を示していることから、接続詞は「また」としております。</p> <p>上記の理由から元々の文章の構成としておりましたが、よりわかり易い文章に修正します。</p>	<p>「また、①国際的なひと・もの・サービス、情報及び資金の流通加速化、②CO2排出削減、再生可能資源・エネルギー利用の拡大などの地球温暖化防止対策、③SDGs(持続可能な開発目標)や人権問題への対応が求められています。」に修正します。</p>
2	2ページ	<p>○1ページ、序章について</p> <p>「また、その後、平山工業団地が造成され、電気・機械関連製造業が進出し、多数の大企業の工場が立地し始め、以降、工場の立地と連動した都市形成が行われ、住工混在の都市景観を創り、市民生活の基盤となり、当市の経済を形成してきました。」についてです。</p> <p>様々な事柄が並列的に列挙されていますが、それぞれいつの時代のことなのか、それぞれの事柄は関連し合っているのが分かりません。また、文が長いのでそれぞれの主語が分かりづらいです。</p> <p>例えば、次のような文章にできないでしょうか(あくまでイメージで作成しており、事実関係は確認していません。)</p> <p>「また、昭和〇〇年に平山工業団地が造成されたことをきっかけに、電気・機械関連の製造業が進出したことで、多数の大企業の工場が市内に立地し始めました。それ以降、当市は工場の建設と連動した都市形成を行った結果、住工混在の都市景観を創出しました。そして、この都市環境が市民生活の基盤となり、当市の経済を形成してきました。」</p> <p>※「都市形成」や「都市景観の創出」に日野市が主体的に関わっていたのであれば、受動態ではなく、能動態で表現するのが望ましいと考えます(逆に、特に開発許可権限などもなく、民間主体でこの環境が形成されたのであれば、受動態で良いと思います。)</p> <p>素案の文章は、大変失礼ながら、何かの文献に記載されていたものを無理矢理圧縮して引用したか、日野市の歴史を調べずにそれっぽい単語を並べただけか、のように写ってしまいました。</p>	<p>日野市の製造業の歴史的な背景を示しているため、その内容がより伝わり易い文章に修正します。</p>	<p>「また、1969(昭和44)年に平山工業団地が造成され、電気・機械関連の製造業が進出したことで、多数の大企業の工場が市内に立地し始めました。それ以降、日野市は工場の建設と連動した都市形成を行った結果、住工混在の都市景観を創出しました。そして、この都市環境が市民生活の基盤となり、日野市の経済を形成してきました。」に修正します。</p>
3	1ページ	<p>○1ページ、序章について</p> <p>「しかしながら、現在ではこれまで立地していた大企業が撤退し始め、今後、規模縮小や移転のケースもみられています。」についてです。</p> <p>「今後～」と未来のことを記述すると思いきや、文末は「～みられている」と現在のことを語っています。</p> <p>以上のことを踏まえ、次のような構成とするのはいかがでしょうか。</p> <p>「しかしながら、(「現在では」は省略)これまで市内に立地していた大企業が撤退し始め、今後も大企業における更なる規模縮小や外部移転が見込まれています。」</p> <p>※どこに立地していたのかははっきり分かるよう、「市内に」を追記しました。</p> <p>※「撤退」と「移転」は類似した内容であるため、今だけではなく今後も起きるという意味を強調するため、「移転」の前に「更なる」を付けました。</p> <p>※後に「外部移転」という単語が出てくるので、統一感を持たせるために、ここでも「移転」を「外部移転」にしました。</p>	<p>大企業の撤退や規模縮小が今後さらに進んでいくことを危惧している、ということを示しているため、その内容がより伝わり易い文章に修正します。</p>	<p>「しかしながら、これまで市内に立地していた大企業が撤退し始め、今後も大企業における更なる規模縮小や外部移転が見込まれています。」に修正します。</p>
4	2ページ	<p>○2ページ</p> <p>「生活を実現することによって、多くの人々、とりわけ若者の誘導に繋がるのが期待されます。」についてです。</p> <p>「繋がる」は常用漢字ではないため、平仮名で表記すべきと考えますが、いかがでしょうか</p> <p>※15ページの「繋がる」も同様です。</p>	<p>日野市の用語使用のルールに則って修正します。</p>	<p>ひらがなの「つながる」に修正します。</p>
5	2ページ	<p>○2ページ</p> <p>「多様な「ひと」「くらし」につなげていく観点から、工業の振興と具体的に取組んでいくための振興計画の策定が求められています。」についてです。</p> <p>「～工業の振興とそれを具体的に取組んでいくための振興計画の策定～」または、</p> <p>「～工業の振興を具体的に取組んでいくための振興計画の策定～」とするのはいかがでしょうか。</p>	<p>振興計画の策定の目的を示しているため、その内容がより伝わり易い文章に修正します。</p>	<p>「多様な「ひと」「くらし」につなげていく観点から、工業の振興とそれを具体的に進めていくための振興計画の策定が求められています。」に修正します。</p>

No.	該当箇所	意見(原文ママ)	回答	計画への反映の有無及び反映方針
6	2ページ	<p>○2ページ</p> <p>「また、振興計画は、平成31年4月に改訂された「日野市まちづくりマスタープラン」において、工業系土地利用のあるべき姿として土地利用基本計画に定められている、「日野の産業と雇用を支える産業拠点」や「住工が共存する活気のある地域」の実現に向けて土地利用を誘導し、まちづくりを進める根拠となります。」についてです。</p> <p>土地利用基本計画と、まちづくりマスタープランと、振興計画の関係性について、まちづくりマスタープランを読まないと理解できませんでした。また、主語(振興計画は～)と述語(～誘導し、～根拠となります。)が離れていて読みにくく感じました。そのため、次のような構成にするのはいかがでしょうか。</p> <p>「また、振興計画は、平成31年4月に改訂された「日野市まちづくりマスタープラン」と密接な関連性があります。なぜならば、同マスタープラン内の土地利用基本計画において、「日野の産業と雇用を支える産業拠点」と「住工が共存する活気のある地域」の2つが工業系土地利用のあるべき姿として定められており、振興計画はこの2つの姿の実現に向けて土地利用を誘導し、まちづくりを進める根拠となるためです。」</p>	<p>日野市まちづくりマスタープランと振興計画の関係性を示しているため、より伝わり易い文章に修正します。</p>	<p>「また、振興計画は、2019(平成31)年4月に改訂された「日野市まちづくりマスタープラン」の土地利用基本計画の中で、工業系土地利用のあるべき姿として定められている、「日野の産業と雇用を支える産業拠点」や「住工が共存する活気のある地域」の実現に向けた、土地利用の誘導及びまちづくりを進めるための根拠のひとつと位置付けられます。」に修正します。</p>
7	4ページ	<p>○4ページ</p> <p>「～就業に対する考え方の変化から、専門的知見を有する地域社会での活動を目指す市民も存在する～」についてです。</p> <p>「専門的知見を有する地域社会」とは何でしょうか。「専門的知見」は「地域社会」を修飾しているのではなく、「専門的知見を有する市民の中に、地域社会で活動しようとする市民が存在する」という意味でしたら、語順を入れ替えるなどするのが望ましいと考えます。</p>	<p>「専門的知見を有する」は、「市民」を修飾しています。誤解を招く表記とならないよう修正します。</p>	<p>「専門的知見を有し、地域社会での活動を目指す市民」に修正します。</p>
8	11ページ	<p>○11ページ</p> <p>表中において、句点(。)を付けるときと付けないときが混在しています。基本は付けることとし、体言止めるときは付けないルールに統一してはいかがでしょうか。</p>	<p>表中の表記を統一するよう修正します。</p>	<p>「成果」及び「今後の課題(将来あるべき姿とのギャップ)」欄については句点を付けることとします。</p> <p>「取組事例」欄については句点を付けないこととします。</p>
9	11ページ	<p>P11 工業振興基本構想の成果と今後の課題にあります日野市ものづくり企業等地域共生推進補助金を活用させていただきました。この事業が継続されないのは残念に思います。出来ればさらに踏み込んで従業員の作業環境改善でも使用できるような事業補助があればと思っています。また、省エネ効果の高い照明や空調への入れ替え、人的作業をデジタル化するためや機械の自動運転化に必要な機械・ソフトウェア導入のような、ものづくり補助金の日野市バージョンのようなものがあるといいのではないかと考えております。ご検討よろしくお願いたします。</p>	<p>「日野市ものづくり企業等地域共生推進補助金」については、29ページに記載の【操業環境の維持・拡大と事業継続】の表中①にて記載させていただいており、来年度以降も継続する事業と位置付けております。</p> <p>また、その他、デジタル化や自動化につながる補助金の創設について、SDGsやDX、カーボンニュートラル等の観点から、ご指摘いただいた分野の補助金の必要性は感じているところです。</p> <p>今後、事業者のニーズ等を把握し、現状の補助金とのバランスを取りながら、その時の課題に合致するものを検討していきます。</p>	<p>市の考え方は左記の通りです。</p>
10	11ページ	<p>P11 日野市の補助金を利用してみたいと思いますが自身で申請可能かどうかが不安で、専門業者に高額なコンサルタント料を支払うのがかなりの負担です。</p> <p>役員と従業員を含め6名のうち4名が55歳以上なので、10年後の人材確保が弊社としての課題です。</p>	<p>市が行うすべての補助制度の内容については、さまざまな手法や資料により周知を行っておりますが、十分にお伝えできず、補助金の活用にあたりご不安を与え、申し訳ございません。</p> <p>市の補助金はもちろんです、その他、都や国の制度のご活用にあたりましても、ご不明、ご不安な点がございましたら、いつでも産業振興課の担当者までお問い合わせください。</p> <p>また、人材確保について課題をお持ちのこと、ご意見をいただきありがとうございます。人材確保については、本計画においても課題と認識しており、柱のひとつと位置付けております。引き続き施策のご知恵案があれば、ぜひ産業振興課までご連絡ください。</p>	<p>市の考え方は左記の通りです。</p>
11	12ページ	<p>(P12)</p> <p>「活性化を図る」や「促進を図る」では、各施策何を持って「成功」とするのが良く見えません。</p>	<p>本計画では、各施策の総合的な成果として、労働生産性4%向上を指標といたしました。全ての施策を通じて、労働生産性を向上させることを目的としているため、各施策に対する数値目標を設定しておりませんが、本計画の中で整理した5つの課題とそれに対する施策を示し、その方向性とあるべき姿を設定しています。また、それぞれの施策については、各年度の工業推進協議会を通じて検証等を行うことで、進捗管理を行います。計画の中でも、一定期間での目標をお示しするページを追加し、また、各施策における重点項目の設定も行うことで、10年間の計画期間のうち、どのように施策を展開していくかをよりわかり易く表現させていただきます。</p>	<p>27ページの後ろに、10年後のあるべき姿を改めて整理するページを追加します。</p> <p>また、28ページ、29ページのそれぞれの施策の実施時期を示す図の中で、「実施」と書かれた部分の色を変え、実施時期をよりわかり易く示します。</p> <p>また、施策の中でも重点を置くものについて、太字+下線で表記することでわかり易く示します。</p>

No.	該当箇所	意見(原文ママ)	回答	計画への反映の有無及び反映方針
12	13ページ	(P13) 改善して継続する施策の改善ポイントが「・・・を検討」ばかりで、改善されるのか疑問です。 また、施策の数が多すぎると思っていますので、数を絞って1つの施策への注力を強めて進めて頂いた方が、成功に向かうのでは?と感じました。	改善が必要なポイントについて、来年度以降の協議会を通じて検討、決定し、その上で施策を展開していきます。 また、施策の数について、課題が広範囲にわたり、各課題に対応するために現状の数と増えておりますが、それぞれの施策については、各年度の工業推進協議会を通じて検証等を行うことで、進捗管理を行います。計画の中でも、一定期間での目標をお示しするページを追加し、また、各施策における重点項目の設定も行うことで、10年間の計画期間のうち、どのように施策を展開していくかをよりわかり易く表現させていただきます。	27ページの後ろに、10年後のあるべき姿を改めて整理するページを追加します。 また、28ページ、29ページのそれぞれの施策の実施時期を示す図の中で、「実施」と書かれた部分の色を変え、実施時期をよりわかり易く示します。 また、施策の中でも重点を置くものについて、太字+下線で表記にすることでわかり易く示します。
13	14ページ	○14ページ 「～急速に進む円安は、これまでにない対応が迫られています」については、 「～急速に進む円安は(主語)、これまでにない対応が迫られています(述語)」ではなく、 「～急速に進む円安により(原因)、日野市及び事業者は(主語)これまでにない対応に迫られています(述語)」と記載するのが良いと思いますが、いかがでしょうか。 ※括弧書きは、補足コメントのため、実際の文章においては不要です。	日野市の現状や世界情勢について示しているため、その内容がより伝わり易い文章に修正します。	「急速に進む円安など、予想のつき難い事象が発生しています」に修正します。
14	14ページ	○14ページ 「～新規創業の促進をはじめとした取組が常に行われるしくみづくりが重要となっています。」は、「～新規創業の促進を(「を」を追加)はじめとした取組が常に行われる仕組み作りが重要となっています。」とするのはいかがでしょうか。 ※他のページにおける「はじめ～」や「仕組みづくり」も同様に、常用漢字表に照らすと、漢字表記が望ましいと思います。	日野市の用語使用のルールに則って修正します。	「新規創業の促進をはじめとした取組が常に行われる仕組みづくりが重要となっています。」に修正します。 また、他の箇所における「はじめ」や「しくみ」についてもそれぞれ「はじめ」「仕組み」に統一します。
15	14ページ	○14ページ 「～人材はじめ経営資源が～」は、「～人材をはじめとした経営資源が～」としてはいかがでしょうか。	日野市の用語使用のルールに則って修正します。	「人材をはじめとした経営資源」に修正します。
16	15ページ	○15ページ 図中の取引先拡大を目指すグループにおける、市内企業(リーダー)、市内企業、市外企業の3つの並び順と、異分野進出を目指すグループにおけるそれ(3つ)の並び順とをそろえた方が見栄えが良いと思いますが、いかがでしょうか。 また、独自製品開発グループと、新技術事業化を目指すグループの市外企業の位置も、下(ないしはサイド)に合わせた方が良いと思います。	同一のグループ名が表示されているものについては、線対称となるよう並び順を修正します。	左記のとおり、図を修正します。
17	16ページ	○16ページ 「～生産性の向上(設備の新増設・更新、デジタル化)を考えていることアンケート調査で確認されました。」は、「～生産性の向上(設備の新増設・更新、デジタル化)を考えていることが(「が」を追加)アンケート調査で確認されました。」とするのが良いと思います。	助詞が不足していたため、追加します。	「生産性の向上(設備の新増設・更新、デジタル化)を考えていることがアンケート調査で確認されました。」に修正します。
18	18ページ	18ページについて 「(3)人材の確保」⇒「(3)今後の人的資源 人材の確保、既存人材の交流、人材バンクや多様化した人材の受け入れの検討」に変更してはいかがでしょうか。	「(3)人材の確保」は、大きなタイトルとなっており、具体的な施策はその後の本文等で示していることから、こちらについては現行の文章を保持させていただきます。	市の考え方は左記の通りです。ご意見として承り、計画への反映はございません。
19	18ページ	18ページ 8行目「～人材確保を検討していく必要があります。」の後ろに「また、人の新規確保のみでなく、現在の人材のノウハウ向上やスキルアップ、人材バンク等また、多様化した人材の受け入れも今後検討が必要と思われる。数プラス質の向上も同時に考えていく必要がある。」という文章を入れてはいかがでしょうか。	「(3)人材の確保」の中では、外部からの採用を重点とした施策を記載しておりますが、既存人材のスキルアップの視点も重要であることから、そういった要素を含めた施策の方向性となるよう修正します。	「～市外や海外人材の多様な就業形態も想定した人材確保や、現行人材のスキルアップを検討していく必要があります。」に修正します。
20	18ページ	18ページ 【施策の方向性】に下記の2つを追加してはどうか。 ◆既存人材のレベルアップの為、自治体や大学・企業・諸団体と協力して、人材の交流、セミナー、DX化等を推進し、不足人員の効率化を補いたい。 ◆個別ニーズに合った市内人材バンクや多様化(ダイバーシティ)した人材の公募も視野に入れ、広く人材確保を行っていく。	「(3)人材の確保」の中では、外部からの採用を重点とした施策を記載しておりますが、既存人材のスキルアップの視点も重要であることから、そういった要素を含めた施策の方向性となるよう修正します。	【施策の方向性】に下記の2つを追加します。 ◆現行人材のレベルアップの為、自治体や大学・企業・諸団体と協力して、人材の交流、セミナー、DX化等を推進し、生産性を向上する。 ◆個別ニーズに合った市内人材の活用や多様な人材確保を行っていく。

No.	該当箇所	意見(原文ママ)	回答	計画への反映の有無及び反映方針
21	18ページ	○18ページ、「人材の確保」の【あるべき姿】について 1つ目の◆について、末尾に句点(。)を付けると良いと思います。 2つ目の◆について、「高専」は、「高等専門学校(以下「高専」といいます。)」とするのが良いと思います。 3つ目の◆について、ここでいう「副業」は、「中小企業へのアドバイス・指導」を念頭においたものであるならば、「また、現役人材が副業として、中小企業へのアドバイス・指導を行っている。」といった表現が望ましいと思います。	1点目について、文末に句点を加えます。 2点目について、一度正式名称を記載し、以下略称を用いるよう修正します。 3点目について、現役人材が副業としてどのように活躍するか、わかり易い文章に修正します。	1つ目の◆について、末尾に句点を加えます。 2つ目の◆について、「高等専門学校(以下「高専」とする)」に修正します。 3つ目の◆について、「また、現役人材が副業として、中小企業へのアドバイス・指導を行っている。」に修正します。
22	18ページ	18ページ 「人材の確保の推進により目指すべき姿を次のように想定します。」→「人材の確保や既存人材のレベルアップ、DX化の推進等で目指すべき姿を次のように想定します。」に変更してはいかがか。	「人材の確保の推進」には、「(3)人材の確保」に記載されている具体的な施策も含んだものとして表記していることから、こちらについては現行の文章を保持させていただきます。	市の考え方は左記の通りです。ご意見として承り、計画への反映はございません。
23	18ページ	18ページ 【あるべき姿】の1つ目の◆について 「◆市内企業において情報発信、デジタル化の取組と連動した魅力的な就業環境が実現し、そうした魅力に関する情報発信を展開しつつ、近隣の様々な経験やノウハウを持つシニア人材や、外国人を含む若手人材が多様な就業形態で活躍している」→ 「◆市内企業において情報発信、デジタル化の取組と連動した魅力的な就業環境が実現し、そうした魅力に関する情報発信を展開しつつ、近隣の様々な経験やノウハウを持つシニア人材や、外国人を含む若手人材が多様な就業形態で活躍し、またジェンダーギャップ<男女差>がない社会構築。」に変更してはいかがか。	「ジェンダーギャップ」については、SDGsの観点からも重要な要素であると考えております。 SDGsに関する項目は、「(5)事業開発と創業の促進」の具体的な施策の中で触れているため、こちらの項目には追加いたしません。ジェンダーギャップに対する取り組みについても、具体的な施策の中で検討していきます。	市の考え方は左記の通りです。ご意見の趣旨は原案に含んでおります。そのため原文のままとします。
24	19ページ	19ページにあるように工業地帯でも工業がやりづら。近所のクレマーの有る事無い事に踊らされて日野市職員が乗り込んで来たことが何度もある。そんなに仕事以外の事に気を使ってご機嫌伺いしなければならぬと、人が恐ろしく共存は無理と感じている。この件は他にも聞くと日野市を去った製造業は多い。大きなところでは神鋼電機、東京精密、東芝日野工場、日野自動車工場部門が去って行った。 しかし、都心にも近く職住接近型を好む者には立地として優れており、製造業の地方移転や海外移転で今は製造業を諦めている者も未だに多く、直近の国内回帰機運でうまく誘致ができれば過去の栄光を取り戻せる可能性は充分ある。 産まれてから50年以上、活気のあった日野市を見続けて来たものとして、何とか産業を盛り上げたいと思っています。	特に工業用地については、本計画においても重要課題と認識しており、関係課とも連携した情報共有、施策検討を行ってまいります。 今後も、工業事業者の皆様が事業を継続しやすい環境を整えられるよう、努めて参ります。 なお、ご意見中に記載の事業者名について、一部、事実と異なるものが含まれていることを申し添えます。	市の考え方は左記の通りです。
25	21ページ	○21ページ 「今後10年間の目標でも新たな事業分野を(主語)~注力する(述語)~」は、 「今後10年間の目標でも、新たな事業分野の開拓・拡大(主語)に注力する(述語)~」 とするのはいかがでしょうか。 ※括弧書きは、補足コメントのため、実際の文章においては不要です。	アンケートの回答項目の一つを引用している文章のため、文言の修正は行わず、引用している項目には「」を付けて、わかり易い表記に修正します。	アンケートの回答項目を引用している表記については、文章の前後を「」で括弧よう修正します。
26	21ページ	○21ページ 「市内周辺大学や高専との連携による学生による創業促進」は、「による」が重複しているので、「市内周辺大学や高専との連携による学生の創業促進」の方がシンプルで見栄えも良いと思いますが、いかがでしょうか。	表現が重複している部分を改めるよう修正します。	「大学や高専との連携による学生の創業促進」に修正します。
27	21ページ	○21ページ 「ハンズオン支援」は、私を含め専門知識のない人(産業振興分野に詳しくない人)は知らない単語ではないかと思。巻末の用語集への掲載をご検討ください。	「ハンズオン支援」は専門的な表現となっております。用語集への掲載を行います。	35ページ、「インターンシップ」の次行に「ハンズオン支援」を追加し、説明を加えます。
28	21ページ	(21ページ~29ページ) 第4章工業振興施策の内容と推進体制が進行管理目標に対しどのように繋がるのか不明確であると思。労働生産性4%向上するためには下記のような数値目標が得られると思、その数値目標に対しどの施策を対応させるのか不明確です。 2019年度ベースで下記の数値が得られると思。(31・38ページ) 付加価値額 ÷ 一人当たり付加価値額 = 就労者数 1293億3911万円 1125万円 11,496名 これに対し一人当たり付加価値額を4%向上した場合下記の数値が得られると思(就労者数に変動がないものとした場合) 付加価値額 一人当たり付加価値額 就労者数 1345億1267万4400円 1170万円 11,496名 一人当たり付加価値額を4%向上させた時の付加価値額差額(就労者数増加分が有れば増額目標が必要) 51億7356万4400円 上記数値を工業振興施策のどの項目がヒットするのかわかりません。	本計画では、令和3(2021)年に閣議決定された「成長戦略実行計画」と整合を取り、また、「製造業に係る経営力向上に関する指針」の中で示されている、5年間で労働生産性2%の向上目標を踏まえ、10年計画となる本計画においては、労働生産性4%の向上を計画全体の目標として掲げております。 前述した計画及び指針において述べられている、デジタル化、カーボンニュートラル、人材の活用、事業継続、といったキーワードを抽出し、また市内製造業事業者向けに行ったアンケートの分析から課題を設定することで、本計画の実施施策を協議しました。これらのことから、国家的な広い視点での目標設定に加え、足元の市内事業者の方の視点も取り入れた計画内容となっていると考えております。 また、本計画の中で整理した5つの課題とそれに対する施策を示し、その方向性のあるべき姿を設定しています。また、それぞれの施策については、各年度の工業推進協議会を通じて検証等を行うことで、進捗管理を行います。計画の中でも、一定期間での目標をお示しするページを追加するとともに、各施策における重点項目の設定も行うことで、10年間の計画期間のうち、どのように施策を展開していくかをよりわかり易く表現させていただきます。	27ページの後ろに、10年後のあるべき姿を改めて整理するページを追加します。 また、28ページ、29ページのそれぞれの施策の実施時期を示す図の中で、「実施」と書かれた部分の色を変え、実施時期をよりわかり易く示します。 また、施策の中でも重点を置くものについて、太字+下線で表記することでわかり易く示します。

No.	該当箇所	意見(原文ママ)	回答	計画への反映の有無及び反映方針
29	23ページ	<p>○23ページ 「連携コーディネート活動による情報を踏まえつつ、市内企業の技術・製品開発ニーズに応じた技術シーズをもつ大学や研究機関(担当研究者)を先行し、マッチングの機会を提供する」についてです。</p> <p>「技術シーズ」は、私を含め専門知識のない多くの人は知らない単語ではないかと思えます。巻末の用語集への掲載をご検討ください。</p> <p>また、「～を先行し、～」という言葉も理解が難しく感じました。</p> <p>インターネットで「シーズ」を調べたところ、「新技術を生み出すにはニーズ先行(応用先から考える)か、シーズ先行(要素技術から考える)かという議論があります。」と記載されたサイトを見つけました。振興計画では「シーズ先行でマッチング機会を提供する」ということでしょうか。ただ、振興計画では「技術・製品開発ニーズに応じた技術シーズ」とされており、どちらを先行するのかわかりませんでした。</p>	<p>「技術シーズ」は専門的な表現となっております。用語集への掲載を行います。</p> <p>また、当該文章は、「技術を持つ大学や研究機関と市内企業をマッチングしていく」ことを示しているため、その内容がより伝わり易い文章に修正します。</p>	<p>35ページ、「インターンシップ」の次行に「ハンズオン支援」、さらにその次行に「技術シーズ」を追加し、説明を加えます。</p> <p>また、「連携コーディネート活動による情報を踏まえ、市内企業の技術・製品開発ニーズに応じた技術シーズをもつ大学や研究機関(担当研究者)とのマッチングの機会を提供する」に修正します。</p>
30	25ページ	<p>○25ページ(2)デジタル化への対応と生産性向上に向けた施策② 「デジタル化が進んでいる企業の協力により、市内デジタル担当人材を一定期間、デジタル化に関する体験のためのインターンシップ制度を創設し、市内中小企業のデジタル化の機運を向上し促進する」についてです。</p> <p>「市内デジタル担当人材を(主語)」に対する述語が不明です。次のような構成とするのはいかがでしょうか。</p> <p>「デジタル化が進んでいる企業の協力により、市内デジタル担当人材が一定期間デジタル化に関する体験をするためのインターンシップ制度を創設し、市内中小企業のデジタル化の機運を向上し促進する。」</p> <p>※「市内デジタル担当人材」とは何かについて、どこにも触れられていないようですが、デジタル化が進んでいない中小企業の社員から選任するのでしょうか。巻末の用語集などで言及があると丁寧だと思います。 ※施策概要の欄は、全体を通して、文末に句点(。)を付けるのが望ましいと思います。</p>	<p>「市内デジタル担当人材」については、「市内の各企業においてデジタル化を担う人材」を意味しているため、その内容がより伝わり易い文章を修正します。</p>	<p>「市内各企業においてデジタル化を担う人材が、デジタル化先進企業での体験を行うための体験・研修制度を創設し、市内中小企業のデジタル化の機運を向上し促進する」に修正します。</p>
31	25ページ	<p>○25ページ(2)デジタル化への対応と生産性向上に向けた施策③ 「デジタル化による事業を継続し続けられるよう自社のあるべき姿を定性的・定量的に描ける人材育成を行う連続的なセミナーを実施することで、デジタル化の機運を向上し促進する」についてです。</p> <p>次に掲げる理由により、「デジタル化による事業を継続し続けられるよう」は割愛(削除)すべきと考えますが、いかがでしょうか。</p> <p>①「継続し続けられる」は重言(「馬から落馬する」などの例と同じ)です。 ②「デジタル化による事業」ですと「デジタル化した事業を継続できるよう」の意味にも読めます。 ③文全体として、伝えたいことを詰め込み過ぎて文字数が多くなり、結果として内容が分かりにくい印象があります。 ④事業継続の推進は別項目(4)操業環境の維持・拡大と事業継続に向けた施策)であるため、事業継続についてここで触れる必要性は必ずしも高くないと考えます。</p>	<p>デジタル化の機運向上、促進を行うことを意味しているため、その内容がより伝わり易い文章を修正します。</p>	<p>「自社のあるべき姿を定性的・定量的に描ける人材育成を行う連続的なセミナーを実施することで、デジタル化の機運を向上し促進する」に修正します。</p>
32	25ページ	<p>○25ページ(3)人材の確保に向けた施策① 「働きやすい就業環境を実現することで、若手人材や外国人からみた魅力を高めるため、そうした就業環境を実現している市内企業の表彰を通じて広く情報を発信し、人材確保を支援する。選考は若手現役人材や留学生を含む学生を審査員に加える」についてです。</p> <p>1点目としては、「就業環境を実現」が一文で2回登場するので重複感があります。 2点目としては、何の情報を発信するのかが記載されていません。 このことを踏まえ、次の構成とするのはいかがでしょうか。</p> <p>「若手人材や外国人からみた魅力を高めるために、働きやすい就業環境を実現している市内企業を表彰し、その実現手法等を広く発信することで、人材確保を支援する。なお、表彰における選考では、若手現役人材や留学生を含む学生を審査員に加える。」</p>	<p>働きやすい就業環境を実現している企業を表彰し、その手法等を発信していくことを意味しているため、より伝わり易い文章に修正します。</p>	<p>「若手人材や外国人からみた魅力を高めるために、働きやすい就業環境を実現している市内企業を表彰し、その実現手法等を広く発信することで、人材確保を支援する。なお、表彰企業の選考審査員には若手現役人材や学生の追加を検討する」に修正します。</p>

No.	該当箇所	意見(原文ママ)	回答	計画への反映の有無及び反映方針
33	25ページ	○25ページ(3)人材の確保に向けた施策③人材支援関係事業 「市内企業と連携し、必要な(「な」を追加)許可手続きを行った上で、各社で就業経験のあるシニア人材の情報(専門分野、保有する技術・ノウハウ等)をデータベース化し、市内中小企業の(「の」を追加)ニーズに応じたマッチングを行う」としてはいかがでしょうか。 また、「改善ポイント」にはもっと具体的な方策を記述していただきたいと感じましたが、可能でしょうか。	助詞を活用し、よりより伝わり易い文章に修正します。 また、改善ポイント欄の記載について、多様化している雇用に対して、どういった施策を行うことが企業のニーズとマッチするのか、検討を進めながら施策を創設、改善していくこととなるため、現段階では現在の表現にとどめています。ご理解のほどよろしく願いたします。	(3)人材の確保に向けた施策の「③人材支援関係事業」内の文章について、「市内企業と連携し、必要な許可手続きを行った上で、各社で就業経験のあるシニア人材の情報(専門分野、保有する技術・ノウハウ等)をデータベース化し、市内中小企業のニーズに応じたマッチングを行う」に修正します。 また、後段のご意見について、市の考え方は左記の通りです。ご意見として承り、計画への反映はございません。
34	26ページ	○26ページ (4)③市民とものづくり事業者の交流・相互理解の促進についてです。この項目の施策概要だけ、ですます調になっています。である調に統一するのはいかがでしょうか。 (個人の意見としては、ここである調にするのではなく、振興計画の本文はですます調なので、全ての施策概要をですます調にするのが望ましいと考えます。)	表中の表現を統一するよう、である調に修正します。 なお、表中の表現については、施策の概要を端的に示すという意図からである調に統一しています。ご理解のほどよろしく願いたします。	(4)操業環境の維持・拡大と事業継続に向けた施策の「③市民とものづくり事業者の交流・相互理解の促進」の表中の施策概要欄について、語尾をですます調からである調に修正します。
35	28ページ、29ページ	実施(改善)が期間として全てがほぼ同じですが、順序立てて実行していくことをお勧めしたいと思います。 あまり実現可能な期間設定ではないかと思います。何を優先させて実行していくかが必要なのではないかと思います。 何の項目が必要であるかどうかの見極めがまずは必要なのではないでしょうか。 課題となる問題を羅列しているだけなような気がしました。 3アンケート結果から見る市内事業者の現状と課題の③ にあるように、地価が高く工場拡張が困難なことが不利な点だと分かっているのなら、その状況を打破する対策案を策定することが一番の優先順位ではないでしょうか。 仕事が無ければ人は増えない住まないわけなので、工場拡張、企業誘致に重きを置いた対策をすることが最優先なのではないかと思います。	課題別に掲げた各施策に対して、さらに重点的に取り組むもの設定も行うことで、10年間の計画期間のうち、どのように施策を展開していくかをよりわかり易く表現させていただきます。 特に工業用地については、本計画においても重要課題と認識しており、関係課とも連携した情報共有、施策検討を行っていきます。	27ページの後ろに、10年後のあるべき姿を改めて整理するページを追加します。 また、28ページ、29ページのそれぞれの施策の実施時期を示す図の中で、「実施」と書かれた部分の色を変え、実施時期をよりわかり易く示します。 また、施策の中でも重点を置くものについて、太字+下線で表記することでわかり易く示します。
36	30ページ	○30ページ 3.推進体制と進行管理(1)推進体制 「振興計画の推進においては、工業推進協議会に日野市を中心とした「(仮)工業振興計画推進チーム」を編成し、チーム内に工業振興課題ごとの振興施策に対して推進管理の担当を配置します。推進チームおよび担当を中心として工業振興計画の推進を図ります。」についてです。 「推進チームおよび担当」の「担当」とは「チーム内の工業振興課題ごとの振興施策に対して推進管理を行う担当」のことでしょうか。 異なる場合は、何の担当であるのかについて、明記するのが望ましいと思います。反対に、合っている場合は、チーム内の担当なので、単に「推進チーム」だけでよいのではないのでしょうか。 また、「(仮)工業振興計画推進チーム」の呼び方(表現方法)について、「チーム」としたり、「推進チーム」としたり、31ページでは、「(仮)」を付けずに「工業振興計画推進チーム(担当)」としたり、ばらつきがあるので、統一してはいかがでしょうか。 これらのことを踏まえ、30ページの文章を、次の構成とするのはいかがでしょうか。 「振興計画の推進においては、工業推進協議会に日野市を中心とした「(仮)工業振興計画推進チーム」(以下「推進チーム」といいます。)を編成し、推進チーム内に課題ごとの振興施策に対して推進管理の担当を配置します。この推進チームを中心として、振興計画の推進を図ります。」 ※最後の「工業振興計画の推進を図ります。」については、この計画中では、工業振興計画のことを「振興計画」と省略表記するルールを採っていると思いますので、「振興計画の～」に変更しています。	振興計画の推進にあたり、工業推進協議会の全体会議だけでなく、課題ごとにより細かいグループでの協議を検討することを意味しているため、よりわかり易い文章に修正します。	「振興計画の推進においては、各課題に応じた施策の推進及び進捗管理のため、工業推進協議会内に小規模グループの編成を検討し、工業振興計画の推進を図ります。」に修正します。 併せて、31ページ内の文章についても、上記修正と整合を取る形に修正します。
37	32ページ	○32ページ 「目次」と記載されていますが、各項目のページ数が記載されていません。記載する方が丁寧だと考えますが、いかがでしょうか。	参考資料の目次にもページ番号を記載します。	「目次」の各タイトルの右端に、それぞれのページ番号を記載します。
38	33ページ	○33ページ カーボンニュートラルの用語説明についてです。 日野市は、2022年11月6日に、2050年のカーボンニュートラルの達成に向けて「日野市気候非常事態宣言」を发出されています。カーボンニュートラルに関する市の大きな動きですので、ここでも言及するのが望ましいと考えますが、いかがでしょうか。	「用語説明」のページであるため、記載については一般的な用語の解説として、現状のままさせていただきます。 なお、カーボンニュートラルの達成に向けた「日野市気候非常事態宣言」に関する記載については、3ページの第1章1.(3)欄に記載させていただいております。	市の考え方は左記の通りです。ご意見として承り、計画への反映はございません。

No.	該当箇所	意見(原文ママ)	回答	計画への反映の有無及び反映方針
39	34ページ	<p>○34ページ</p> <p>「CAD(Computer-aided Design)とは「コンピュータ支援設計・デザイン」、CAM(Computer-aided Manufacturing)とは「コンピュータ支援製造」の略。」についてです。</p> <p>「CADは、Computer-aided Design、CAMは、Computer-aided Manufacturingの略。それぞれ、「コンピュータ支援設計・デザイン」、「コンピュータ支援製造」と約される。」</p> <p>または、</p> <p>「CAD(Computer-aided Design)とは「コンピュータ支援設計・デザイン」、CAM(Computer-aided Manufacturing)とは「コンピュータ支援製造」のこと。」</p> <p>などとするのが良いと思いますが、いかがでしょうか。</p>	それぞれの言葉の正式名称とその意味を表すため、わかり易い文章に修正します。	「CAD(Computer-aided Design)とは「コンピュータ支援設計・デザイン」、CAM(Computer-aided Manufacturing)とは「コンピュータ支援製造」のこと。」に修正します。
40	38ページ	<p>○38ページ</p> <p>「日野市工業の生産性(2019年/従業者4人以上)」という表のタイトルについて、表中には日野市以外のデータも掲載されているので、「工業の生産性(2019年/従業者4人以上)」などとするのが適切かと思いますが、いかがでしょうか。</p>	日野市工業の生産性について、他市等と比較を行うための表であるため、実態に即したタイトルに修正します。	表のタイトルを「日野市工業の生産性の比較(2019年/従業者4人以上)」に修正します。
41	38ページ	<p>(38ページ)</p> <p>府中市のように市外から多数の購入品を受入れ少人数で組立をしながら高価で販売する電車やエレベータ等があれば一人当たり付加価値額は高くなりますが日野市にはそのような事業が無いように思います。</p> <p>施策はそれぞれに数値目標が必要だと思います。数値目標の無い施策・計画は活動しない計画だと思います。10年後にやった事リストが出てくるだけで判断します。</p>	協議会においても、各施策に数値目標を設定することは検討いたしました。各施策の総合的な成果として、労働生産性向上率を指標とする決定をしました。各事業を実施するにあたり、予算の精査・年間計画等は必要と考えております。それぞれの施策については、各年度の工業推進協議会を通じて検証等を行うことで、進捗管理を行います。計画の中でも、一定期間での目標をお示しするページを追加するとともに、各施策における重点項目の設定も行うことで、10年間の計画期間のうち、どのように施策を展開していくかをよりわかり易く表現させていただきます。	27ページの後ろに、10年後のあるべき姿を改めて整理するページを追加します。また、28ページ、29ページのそれぞれの施策の実施時期を示す図の中で、「実施」と書かれた部分の色を変え、実施時期をよりわかり易く示します。また、施策の中でも重点を置くものについて、太字+下線で表記にすることでわかり易く示します。
42	39ページ	<p>○39ページ</p> <p>振興計画の策定に当たり、市の工業関係事業者の実態や工業振興施策に対する意見・要望等を把握するために、アンケート調査を実施されていますが、その回答率が18.5%である点について、かなり低いのではないかという印象を受けました。アンケート調査における、いわゆる「信頼性」の観点から、このアンケート結果は市内製造業関連事業所(製造業、情報関連業、機械卸売業、機械修理サービス業など)の意向を適切に捉えられていると考えられますでしょうか。この振興計画では、アンケート結果を反映させて施策を練っていると思いますので、気になりました。</p> <p>(参考)内閣府が実施した「企業行動に関するアンケート調査」(令和4年1月)の回答率は42.6%です。</p>	アンケートについては、市内の製造業事業者に対して郵送し、その後、メーリングリストの送付や商工会、工業団体を通じての回答依頼を行い、今回の回答数を増やしました。回答率が18.5%となったものの、計画の策定、施策の検討にあたっては、市内の大手企業や中小企業、大学、商工会等からの委員により構成される工業推進協議会で協議を行っていることや、事業者への直接ヒアリングなどにより、市内事業者のニーズも踏まえた計画になっていると考えております。	市の考え方は左記の通りです。ご意見として承り、計画への反映はございません。
43	41ページ	<p>○41ページ</p> <p>「アフナーサービス」は「アフターサービス」の誤りではないでしょうか。</p>	誤字が含まれていたため、正しい言葉に修正します。	「アフターサービス」に修正します。
44	全体	<p>○全体について</p> <p>2ページの「取り組み」、3ページの「取組み」など、名詞として使用するときは「取組」に統一するのはいかがでしょうか。(動詞は「取り組む」といった送り仮名が正しいと考えます。)</p>	日野市の用語使用のルールに則って修正します。	名詞として使用する際は「取組」に統一します。動詞として使用する際は「取り組む」「取り組みます」といった送り仮名に統一します。
45	全体	<p>○全体について</p> <p>例えば、1ページ、序章では「2020年初めから世界に蔓延している新型コロナウイルス感染症の拡大(以下、「コロナ禍」といいます)、国際紛争に伴う国際的なサプライチェーンの分断など、国内の企業は、10年前(平成24(2012)年)には想定できなかった急速な環境変化に直面しています。本市の工業においては、昭和5年の昭和恐慌へ～」とありますが、「2020年初め」、「(平成24(2012))」、「昭和5年」と、西暦のみ表記、和暦西暦併記、和暦のみ表記が混在して統一感がありません。いずれかに統一してはいかがでしょうか。(これ以降のページにおける年表記も同様です。)</p>	表記を統一します。	西暦和暦の併記に統一します。 例)2023(令和5)年
46	全体	<p>○全体について</p> <p>1ページ、2ページでは「当市は～」という表現が何回か登場しますが、それ以降は「日野市は～」という表現が多用されています。なお、3ページでは「市においても、～」という表現がされています。市を主語にするときの表現をいずれかに統一してはいかがでしょうか。</p>	表記を統一します。	「日野市」に統一します。

No.	該当箇所	意見(原文ママ)	回答	計画への反映の有無及び反映方針
47	全体	(その他) ・高騰する経費の問題や、規模拡大しようにも準工地不足等の問題には、何か対策をお考えでしょうか？ ・施策の具体的なゴールや具体的な進め方が分からないと、良い物なのか判断が難しいと感じました。	一点目の経費高騰については、国や都の施策を確認しながら、必要な対応を取っていきます。また、工業用地の課題については、関係課とも連携した情報共有、施策検討を行っていきます。 二点目について、本計画では、各施策の総合的な成果として、労働生産性4%向上を指標といたしました。全ての施策を通じて、労働生産性を向上させることを目的としているため、各施策に対する数値目標を設定しておりませんが、それぞれの施策については、各年度の工業推進協議会を通じて検証等を行うことで、進捗管理を行います。計画の中でも、一定期間での目標をお示しするページを追加し、また、各施策における重点項目の設定も行うことで、10年間の計画期間のうち、どのように施策を展開していくかをよりわかり易く表現させていただきます。 さまざまな施策を通じ、市内事業者の皆様への生産性向上に寄与するよう努めて参りますので、引き続きご協力をいただければ幸いです。	27ページの後ろに、10年後のあるべき姿を改めて整理するページを追加します。 また、28ページ、29ページのそれぞれの施策の実施時期を示す図の中で、「実施」と書かれた部分の色を変え、実施時期をよりわかり易く示します。 また、施策の中でも重点を置くものについて、太字+下線で表記することでわかり易く示します。
48	全体	昭和恐慌への対策として、住工混在、職住近接の思想の下で設計された日野市は言わば新たな令和恐慌の波に晒されている。これへの対策としての過去の工業振興策が決して無駄では無かったものの、劇的な効果を生むには至っていないことが実情である。この状況を抜本的に打破し、?栄し、豊かで幸福度の高い日野市を再興するためには、これまでの工業振興計画の継続と延長と因われない、斬新で大胆な計画の実行が必要である。ここで求められる計画には即効性はなく、効果の発現にそれなりの時間を要するものも当然含まれるため、行政、企業、そして市民はそれに耐える覚悟と辛抱も必要である。しかし今、このタイミングで着手しなければ、決して為し得ない改革があることを総合に理解し合い、強い共感を持ってこれに取り組むことが必要である。そしてそのための丁寧な説明と共感醸成の努力もこれまで以上に必要である。今回提示された新たな日野市工業振興計画(第3章14頁以降)は上記の思想の下で創造的で斬新な挑戦が含まれている。この極めて前向きな歩みを緩やかであっても止めることなく、確実に進めた先に、過去数十年には為し得なかった新しい日野市の発展があることを強く信じて、強固に推進して頂きたい。コロナ禍影響は日野市だけでなく、我が国全体、ひいては世界そのものを激変させた。結果として、かつての中央一極集中の考え方は弱まり、デジタルとICTの活用により、国内のどこであっても中央に引けを取らない産業、文化、生活の理想拠点を構築することは不可能ではないという認識が広がっている。この機を逃さず、日野市こそがまさにこの理想拠点の好例として復興を成し遂げることを強く期待し、また、僅少であってもその一助となれることを願っている。	日野市の過去、現在に対する分析、またそれに対する日野市の取り組みに対するご意見をいただき、また、本計画について、前向きな捉え方をさせていただき、感謝いたします。 本計画は来年度からの市の施策に反映することとなりますが、これで完成ではなく、その時々々の課題に即した事業実施に繋がるよう、工業推進協議会の場等を活用して検討を継続したいと考えております。 今後も引き続き、事業者を始め、関係者の皆様が日野市の工業振興施策にご協力いただけるよう努めてまいります。	市の考え方は左記の通りです。
49	全体	工業振興の基本理念である「多様性・柔軟性に富んだ産業創出都市」を目指した様々な施策の方向性はどの項目も現実とズレが無く素晴らしい内容だと思います。 製造業に関わって長くなりますが、工業製造業の衰退は近年特に加速していると実感しています。工作機械メーカーでは数年先には7割が海外ヘンツとする見込みで商品開発をされておられるようです。日野市に限らず日本の製造業が衰退の傾向にある中で工業を振興させるためには日野市の強みとブランドを融合させた、基本理念である「新しい産業を創出する」ことにつきさと思います。日野市ブランド「新選組」「多摩の米倉」と「ロボット」や「ドローン」「アニメーション」を融合させた産業。魅力的な構想があれば参画を望む産学官金が自発的に手を挙げる。そんな構想を「町興し」や「都市デザイン」の専門家に委託して具現化して、モデル都市となれば自ずと人が集まり日野市の振興につながるのではないか、と思います。 「日野市工業振興計画 素案」を拝読しながらそのように考えました。	本計画に対して、大変前向きなご意見をいただき、感謝いたします。 日野市の強みを活かし、またそれぞれを連携、融合させた新たな産業の創出につなげ、日野市、また国内の製造業の振興に繋がるよう努めてまいります。	市の考え方は左記の通りです。
50	全体	全てのページに賛成ですが、高度な教育期間(大学・専門性の高い学びの場)を誘致、近代的な工場の立地には積極的に税制優遇し、国有地(財務省管轄)や日野市が土地を買い上げて新規事業を目指す企業に安価な価格で土地を提供(貸出し)。優良企業と連携し若い世代の就労者(夫婦&子持ち家族)が住みやすい環境を提供。人、物、お金が常に流動(資本の流動は民主主義活力の基本です)する環境を提供すべきです。日野自動車も東芝も何故、日野市から出て行ったかを考察すべきです。単純に事業縮小だけでは無いと思います。日野市に魅力があれば、日野事業所を優先的に土地を手放す事は無いはずですが、電気代削減して日野市に別事業所を留めたはずですが、リストラにより工場が閉鎖しどんだん町は沈み込みます。平塚市(市役所所在地)を見学してきて下さい。かつて神奈川県で平塚七夕まつりは、超有名なお祭りでした。今ではアーケード商店街の7割は細々と當る程度で寂しい限りです。お祭りもほぼ消滅したようなものです。理由は、一部上場企業が複数社撤退して町の灯が消えたからです。就業者のご家族も、新天地に引越すか別事業に就労してしまい、街自体が寂しくなりました。日野市も平塚市の様にならない様に、電気代の抑制(太陽光はNG:発電力が少なすぎる為)優遇補助金増大、50-100名以上の企業超～誘致優遇措置、住み易く、子育て、学業(大学院まで高度な人材育成)、市や町として誰もが住み易くて、安全な街作りを目指して下さい。広い土地を確保して大企業(先進技術投資に盛んな企業でない)とNG:古い技術に固執している衰退大企業は無視)に誘致活動をしたらどうでしょうか？ 先ずは動きやすく、住み易い、安全な市政を目指すべきです。日野自動車もいなくなるので、豊田自動車の社長に超優良事業所誘致提案などして、先進的な市政をみなんで作り上げたいです。市役所職員、市長、全員でこの街をかえましょう!!! 日野市民の本気度を日本全国に伝えましょう。	市内大手企業の撤退については、企業側の事業縮小だけが理由だけではなく、日野市としての対応にも課題があったと認識しています。 さまざまな施策を通じて、日野市、また国内の製造業の振興に繋がるよう努めてまいります。	市の考え方は左記の通りです。ご意見として承り、計画への反映はございません。